

事務事業評価一覧(課別)

令和5年度

市民環境部スポーツ・文化振興課

(単位:千円)

事務事業名	決算額	改善方向性		シートNo.
		コスト	成果	
計:	691,742			
2425 きりしま美術大賞展開催事業	1,577	→	↑	432-01
2427 児童生徒芸術鑑賞会事業	4,195	→	↑	432-02
2428 霧島市民会館管理運営事業	91,470	→	↑	432-03
2429 文化芸術支援事業	9,094	→	↑	432-04
2447 各地区スポーツ祭開催支援事業	1,333	→	↑	431-01
2450 学校体育施設開放事業	2,409	→	↑	431-02
2451 スポーツ少年団育成事業	1,305	→	↑	431-03
2452 スポーツ推進委員活動事業	6,060	→	↑	431-04
2453 県下一周市郡対抗駅伝大会支援事業	74	→	→	431-05
2454 県地区対抗女子駅伝競走大会支援事業	2,827	→	↑	431-06
2455 各種スポーツ大会出場者支援事業	2,682	→	↑	431-07
2456 市スポーツ協会等運営支援事業	15,051	→	↑	431-08
2457 国分運動公園・国分武道館管理運営事業	59,460	→	↑	431-09
2458 国分総合プール管理運営事業	44,907	→	↑	431-10
2459 海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業	39,760	→	↑	431-11
2460 溝边上床運動公園管理運営事業	8,182	→	↑	431-12
2461 横川運動公園管理運営事業	27,866	→	→	431-13
2462 牧園みやまの森運動公園管理運営事業	26,626	→	→	431-14
2463 牧園B&G海洋センター管理運営事業	1,424	→	→	431-15
2464 隼人運動施設管理運営事業	15,747	→	↑	431-16
2465 隼人松永運動施設管理運営事業	24,638	→	↑	431-17
2466 福山地区運動施設管理運営事業	26,164	→	↑	431-18
2467 体育施設維持管理事業(指定管理者以外)	278,891	→	↑	431-19

1. 基本情報								
事務事業名	2425 - きりしま美術大賞展開催事業							
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)				所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名	2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進				予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。				算	款	10	教育費
					科	項	06	社会教育費
					目	目	06	文化振興費
					事業期間	平成16年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	特になし		
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化される ③安全性・利便性が高まる		関連計画	特になし		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
全国から美術作品(絵画)を公募する事業。高校生以上を対象とした「自由部門」と「テーマ部門」のほか、市内に住所を有する幼児から中学生までを対象とした「ジュニア部門」の3部門で構成。公募終了後、審査や表彰式を経て、展覧会を行っている。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民の美術への関心が高まる	出品数	点	2,024	2,100	2,749	2,800
イ 市民の美術への関心が高まる	出品者数	人	1,972	2,300	2,673	2,700
ウ 市民の美術への関心が高まる	市内在住の出品者数	人	1,874	2,650	2,559	2,600

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果		
事業費(千円)		1,552	1,577	1,780	国分シビックセンター市民ギャラリー、エントランスホール、共通ロビーを利用して展示会を開催し、一般・ジュニア部門の入賞・入選作品を展示した。 ・展示期間: 令和5年7月19日～29日(11日間) ・展示点数: 595点(自由62、テーマ97、ジュニア436) (巡回展=令和5年7月31日～8月8日(9日間)ノ展示点数 44点(自由22、テーマ22)) ・応募総数: 2,749点(自由128、テーマ141、ジュニア2,480) ・応募者数: 2,673人(自由89、テーマ104、ジュニア2,480) ・一般応募者数: 193人(霧島市79、その他県内86、県外28)		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	0	0	0			
	一般財源	1,552	1,577	1,780			

5. 振返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	全国公募であるが、県外からの応募が少ないので、引き続き、県外の美術系高校、大学への周知広報、公募サイト等SNSを活用した情報発信に努める。 なお、作品の保管場所など検討すべき事項もあるが、引き続き円滑に業務を進めていく。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報				
事務事業名	2427 - 児童生徒芸術鑑賞会事業			
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり			
基本事業名	2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進		予 会計 01 一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。	算 款 10 教育費		
		科 項 06 社会教育費		
		目 目 06 文化振興費		
		事業期間	平成17年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	特になし
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館	①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・便利性が高まる	関連計画	特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>
 市内の児童生徒に対して、舞台芸術鑑賞の機会を提供する事業。小学生を対象とした「青少年劇場」、中学生を対象とした「生徒芸術鑑賞会」、小学6年生を対象とした劇団四季の「こころの劇場」を実施している。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市内の中学校に通う生徒	市内の中学校に通う生徒数	人	3,549	3,600	3,629	3,600
イ 市内の小学校に通う児童	市内の小学校に通う児童数	人	7,372	7,500	7,278	7,200
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民の芸術文化への関心が高まる	観賞した生徒数	人	1,072	2,000	1,303	1,400
イ 市民の芸術文化への関心が高まる	観賞した児童数	人	2,763	3,800	3,654	3,700
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)		3,024	4,196	4,231	青少年劇場については、11校を対象に、6公演、2,344人の児童が鑑賞した。生徒芸術鑑賞会については、5校を対象に、5公演、1,303人が鑑賞した。劇団四季「こころの劇場」については、33校を対象に、1,310人が鑑賞した。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	4,100	4,200	
一般財源	3,024	96	31		

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	小学生対象の青少年劇場は、3年毎にメニューを見直している。令和4年度から「笑いの芸能『寄席』」を実施しており、引き続き次世代を担う子ども達の豊かなこころを醸成する。 中学生対象の生徒芸術鑑賞会は、みやまコンセルの「おとどけコンサート」を実施しており、吹奏楽部や音楽部などのレベル向上や霧島国際音楽祭のPRを図る。 劇団四季「こころの劇場」についても、引き続きプロの公演を観劇できる機会を提供する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名	2428 - 霧島市民会館管理運営事業							
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)				所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名	2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進				予	会計		
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。				01	一般会計		
					算	款	10	教育費
					科	項	06	社会教育費
		目	目	06	文化振興費			
		事業期間				令和5年度～令和9年度		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	特になし		
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・利便性が高まる		関連計画	特になし		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>						
市民会館の管理運営及び自主文化事業の企画運営を行う。 【施設の概要】延べ床面積4,472㎡ 座席数固定席1,044うち車椅子席6親子席12 休館日:毎月第1月曜日、年末年始、開館時間午前9時～午後10時 【指定管理者】(株)舞研 【指定管理期間】R5年4月～R10年3月						

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 文化的催し物を鑑賞してもらう	総入場者数	人	34,251	34,251	49,979	49,979
イ 稼動日数	貸し館等の利用があった日数	日	0	0	316	316
ウ 稼動日数(ホール)	ホールの利用があった日数	日	207	207	211	211

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	56,713	91,470	79,240	【指定管理料実績】 52,696千円 【市の活動実績】 修繕4件:1,206千円 消耗品2件:3,010千円 【成果等】 ・自主文化事業として6つのプログラムを実施し、市民が様々な音楽や舞台などの芸術に親しむことができた。 ・昨年度の前期改修工事や、新型コロナウイルスが感染症法上の位置付けが5類へ移行したこと等の影響から、利用者数が大幅に増加した。その上で、指定管理者と連携のもと、事故等なく安全な施設運営を行うことができた。 ・利用者アンケートより、「スタッフの対応」・「施設の総合的な印象」は昨年度より評価が向上しており、その他の項目も同等の評価で推移した。今後も指定管理者との連携強化により、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に取り組む。		
財源内訳	国庫支出金	0	764	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	4,192	7,003	5,047		
一般財源	52,521	83,703	74,193			

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	月例報告、その他指定管理者との綿密な連携を図り、施設の適切な維持管理、速やかな安全管理に取り組む。令和7年度の大規模リニューアル工事を予定(令和8年1月頃(仮)着工予定)しており、令和6年度は設計業務について関係者と連携して取り組む。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報						
事務事業名	2429 - 文化芸術支援事業					
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進			予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。			算	款	10 教育費
				科	項	06 社会教育費
				目	目	06 文化振興費
				事業期間	平成8年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	特になし
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化される ③安全性・便利性が高まる		関連計画	特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

本課が所管する市文化協会、市少年少女合唱団、霧島神楽振興会の芸術文化団体等の活動を支援する事業。主に、各地区での文化祭や作品の展示、合唱祭や発表会等を行っている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 芸術文化団体	芸術文化団体数	団体	4	5	5	5
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民の芸術文化への関心が高まる	運営支援した団体数	団体	4	5	5	5
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	9,180	9,094	9,100	市文化協会は、芸術祭の舞台発表や展示、講演会、文化祭等を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供できた。 少年少女合唱団は、定期的に合同練習を続け、県少年少女合唱祭への出演や演奏会を実施することができた。 霧島神楽振興会は、郷土芸能の夕べや天孫降臨霧島祭等へ出演し、霧島神楽のPRを図ることができた。 霧島国際音楽祭は、国際的に活躍する優れたアーティストを招聘して音楽祭を開催し、音楽鑑賞の普及に努めることができた。 霧島国際音楽祭交流会(ビュッフェパーティー)については、4年振りに開催し、霧島の特性を活かした地元食材のおもてなしで、アーティストや講師等と地元住民との交流の場を提供することができた。		
財源内訳	国庫支出金	0	0			0
	県支出金	0	0			0
	地方債	0	0			0
	その他	0	0			0
一般財源	9,180	9,094	9,100			

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	市文化協会においては、高齢化による会員減少等が顕著に表れている団体もあり、組織体制や事業の見直し等を行い、特に若年層の関心を増やす必要がある。 団体の活動内容やイベント開催等について、広報きりしまや市ホームページをはじめ、あらゆる広報媒体を活用して紹介することにより、積極的な周知・広報等の支援を行う。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持		

1. 基本情報						
事務事業名	2447 - 各地区スポーツ祭開催支援事業					
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10 教育費
				科	項	07 保健体育費
				目	目	02 社会体育振興費
				事業期間	昭和33年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>
 市内の各地区ごとに実施しているスポーツイベントを支援する事業。スポーツイベントの運営は、各地区の実行(運営)委員会で行っており、競技数や競技種目は、地区により異なっている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツへの関心が高まる	スポーツ祭の参加者数	人	1,182	2,000	2,196	2,200
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	975	1,333	1,652	各地区において、19のスポーツイベントを開催し、2,196人の市民が参加した。なお、5のイベントについては、台風接近等により中止となった。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	1,300	1,600		
	一般財源	975	33	52		

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	より多くの市民が参加しスポーツを楽しめるよう、他のスポーツイベントと重複しないように、開催日程や実施種目等を調整するとともに、開催地区の実情に応じた種目内容について検討する。 また、スポーツ祭に係る参加料金設定については、各地区不均一であることから、適正な料金設定となるよう引き続き協議検討する。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持		

1. 基本情報					
事務事業名	2450 - 学校体育施設開放事業				
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり				
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算	款	10 教育費
			科	項	07 保健体育費
			目	目	02 社会体育振興費
		事業期間	昭和40年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	スポーツ基本法・霧島市立学校施設使用条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	関連計画	霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
市民のスポーツ、レクリエーション活動及び体力づくりの場として学校体育施設を開放する事業。							
対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)	
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101	
イ			0	0	0	0	
ウ			0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)	
ア 市民のスポーツ、レクリエーション活動への関心が高まる	施設利用者数	人	175,065	180,000	180,252	181,000	
イ 市民のスポーツ、レクリエーション活動への関心が高まる	施設利用団体数	団体	228	260	250	260	
ウ			0	0	0	0	

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果		
事業費(千円)	2,166	2,409	2,372	41ヶ所の学校体育施設が開放され、250の団体が利用し、のべ180,252人が利用した。			
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	0	2,275	1,910			
	一般財源	2,166	134	462			

5. 振り返り<SEE (check) >		
妥当性	① この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	② この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③ 廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④ 成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤ 事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥ 事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないかまた、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和4年度の新システム導入により、事務の効率化や簡素化が図られたが、納付の遅延が見受けられるため、月末締め翌月発送を固定化し、未納が発生しないように努める。 国分地区の運動場夜間照明の管理運営について、現在は地区自治公民館で行っていることから、持続可能な事業実施のために、管理運営方法について引き続き検討する。 また、各学校運営協議会の管理指導員(教頭等)と連携し、更なる効率的な事務運営を目指す。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報									
事務事業名	2451 - スポーツ少年団育成事業					所属	スポーツ・文化振興課		
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)					予	会計		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							01	一般会計
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進					算	科		
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。							10	教育費
								07	保健体育費
基本事業の 対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)			事業期間	昭和40年度～			
基本事業の 対象・意図	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる			根拠法令 条例等	霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱			
					関連計画	スポーツ振興計画			

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

スポーツを通して青少年の健全な心身を鍛錬するために結成された、単位スポーツ少年団を育成指導する事業。主に、単位団、団員及び指導者の登録業務や育成費、各種大会の助成、県及び地区交歓大会や募金活動等への団員派遣を行っている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 団員	登録団員数	人	946	1,000	964	1,000
イ 単位団	登録単位団数	団	59	59	58	59
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア スポーツを通して青少年の心身を育成する	フェスティバルの競技種目数	競技	10	10	10	12
イ 社会奉仕活動を通して青少年の心身を育成する	社会奉仕活動をした団員数	人	175	200	173	200
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	1,305	1,305	1,280	スポーツ少年団の指導者等研修会や歳末たすけあい街頭募金活動(17団、173人)など、青少年の健全育成活動に努めた。 また、県主催の交歓大会(8回、8種目)や競技団体主催のフェスティバル(10回、10種目)を開催し、団員の交流を深めることができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
一般財源	1,305	1,305	1,280	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	毎年4月29日(昭和の日)に開催している「スポーツ少年団結団式」の参加者数を増やすために、開催日や実施内容等を検討するとともに、令和2年度に改正されたスポーツ少年団指導者制度について、各団に周知徹底し、スムーズな資格移行を行う。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	また、スポーツ少年団活動は、スポーツを通して青少年の「人間づくり」と「体力づくり」に大きく寄与しているため、引き続き研修会等を実施する。	

1. 基本情報							
事務事業名	2452 - スポーツ推進委員活動事業						
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課				
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	02	社会体育振興費
				事業期間	昭和36年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	スポーツ基本法・霧島市スポーツ推進委員に関する規則・霧島市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>
 市内各地区から推薦を受け、市が委嘱するスポーツ推進委員の活動を支援する事業。推進委員は、市民に対して競技力向上やスポーツ振興のための助言指導を行っており、活動後に報酬や費用弁償の支払いを行っている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア スポーツ推進委員	スポーツ推進委員数	人	89	91	88	87
イ 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア スポーツ推進委員の指導力が向上する	ニュースポーツ体験講座派遣数	回	17	35	37	40
イ 市民のスポーツへの関心が高まる	ニュースポーツ体験講座参加者数	人	692	600	1,545	1,600
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		5,813	6,060	7,754	協議会内の部会(総務・研修・女性)を中心に、自主的かつ積極的な活動が行われ、特に研修部会の企画運営のもとに市研修会を開催し、第一工科大学准教授の講話や学校との連携取組み等の研修会を行った。 また、県地区対抗女子駅伝、県下一周市郡対抗駅伝において、大会運営や中継所等の補助業務に従事するとともに、37回の出前講座(小学校、自治公民館等へニュースポーツの実技指導等)を実施し、1,545人の市民が参加した。	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	0	0		
一般財源	5,813	6,060	7,754			

5. 振り返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	市スポーツ推進委員協議会内に設置している各部会を中心に、スポーツ推進委員の資質向上を図り、市民の幅広いニーズに応えるため、スポーツを行う環境づくりやスポーツを通じた地域づくりに貢献できるよう、研修会等を実施するとともに、地域のスポーツ振興事業等を主体的に計画し実施する。 また、事業目的等を精査した上で組織改編を行い、委員定数の適正化に向けた協議検討を行う。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持		

1. 基本情報						
事務事業名	2453 - 県下一周市郡対抗駅伝大会支援事業					
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10 教育費
				科	項	07 保健体育費
				目	目	02 社会体育振興費
				事業期間	昭和29年度～	
基本事業の 対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	スポーツ基本法
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

第3日目の中継所(横川、牧園)及びゴール地点(隼人)、第4日目のスタート地点(国分)及び中継所(国分)、第5日目の中継所(福山、国分)の会場設営、接待及び走路の交通誘導や雑踏整理等、駅伝を支援する事業。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 駅伝出場者	市内を走る駅伝出場者数	人	96	96	96	96
イ 観戦者	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 駅伝コースを安心安全に走れるようにする	ケガや事故をした選手数	人	0	0	0	0
イ 走者を安心安全に応援できるようにする	安全に運営できた中継所等	箇所	84	84	84	84
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		28	74	80	選手が安心かつ安全で快適に競技できる環境作りのために、第3日目中継所2箇所、ゴール1箇所、第4日目スタート1箇所、中継所1箇所、第5日目中継所2箇所を、スポーツ推進委員のべ86人、交通安全協会指導員のべ22人、市職員等のべ82人の合計190人で、中継所、ゴール・スタート地点の会場運営及び交差点等の交通整理等を行った。 なお、歓迎催事については、第4日目スタート地点の国分南中学校吹奏楽部のおもてなしのみ実施された。	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	0	0		
一般財源	28	74	80			

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないかまた、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	→維持	警察や道路管理者、主催者等の関係機関と連携を密に図り、事故を起こさないコース環境づくりに努める。また、中継所、ゴール及びスタート地点は特に観客も多いため、周辺の近隣住民に配慮した警備員の配置など、安心かつ安全な運営に努める。	
② コスト(予算)の方向性	→維持	なお、本事業は、令和6年度から地域振興局の組織が改編となることから、業務分担等について、地域振興局及び管内の市町において協議・調整を行う。	

1. 基本情報						
事務事業名	2454 - 県地区対抗女子駅伝競走大会支援事業					
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10 教育費
				科	項	07 保健体育費
				目	目	02 社会体育振興費
				事業期間	昭和63年度～	
基本事業の 対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	特になし
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>
 開催市として、開閉会式の会場設営、準人運動場の整備・整地、防霜対策として塩化カルシウムの散布、接待及び走路の交通誘導や雑踏整理等、駅伝を支援する事業。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 駅伝出場者	駅伝出場者数	人	72	72	72	72
イ 観戦者	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 駅伝コースを安心安全に走れるようにする	ケガや事故をした選手数	人	0	0	0	0
イ 走者を安心安全に応援できるようにする	安全に運営できた中継所等	箇所	70	70	70	70
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果		
事業費(千円)	2,798	2,827	2,512	スポーツ推進委員49人、交通安全協会指導員21人、市職員16人の合計86人で、ゴール・スタート地点の準人運動場の環境整備や会場運営等を行うとともに、交差点等の歩行者誘導や雑踏警備、交通整理等を行った。			
財源内訳	国庫支出金	0	0				0
	県支出金	0	0				0
	地方債	0	0				0
	その他	0	2,400				2,400
一般財源	2,798	427	112				

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないかまた、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	今後においても、市民により一層親しまれる大会にするために、大会の周知PRなどを積極的に行う。また、地区対抗女子駅伝大会は公道を利用するため、道路事情の変化に伴う立哨箇所等の再点検や交通整理員の適正人員について、警察署や道路管理者、主催者等の関係機関と連携を密に図る。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持		

1. 基本情報						
事務事業名	2455 - 各種スポーツ大会出場者支援事業					
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課			
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算	款	10	教育費
			科	項	07	保健体育費
			目	目	02	社会体育振興費
			事業期間	昭和30年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>
 各種スポーツ大会の予選を勝ち抜き、九州及び全国大会等への出場が決定している、市内在住の選手(競技団体やクラブチーム含む)を支援する事業。大会区分や補助額に応じて、交通費及び宿泊費等の一部を助成している。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 出場に係る旅費等の負担が軽減される	大会出場者数	人	619	650	493	600
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		3,700	2,682	3,552	市民の経済的負担を軽減するために、九州大会300人(38件)、全国大会等193人(49件)、合計493人(87件)に対して、交通費及び宿泊費等の一部を助成する目的で補助金を交付することができた。	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	2,600	3,500		
一般財源	3,700	82	52			

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	青少年の長期的なスポーツ振興や競技力向上を図るため、小中高生のみ優勝・準優勝とそれ以外で異なっていた補助金額を統一し、より厚い支援を行う。 さらに、新たに小中高生のみ文化系大会を追加し、青少年の芸術文化振興を図る。 なお、当該支援制度の活用を促進するため、市ホームページや広報誌への掲載、学校やスポーツ競技団体等への周知・広報を積極的に行う。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持		

1. 基本情報					
事務事業名	2456 - 市スポーツ協会等運営支援事業				
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり				
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算	款	10 教育費
			科	項	07 保健体育費
			目	目	02 社会体育振興費
		事業期間	昭和40年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	関連計画	霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>
 市スポーツ協会及び地区スポーツ協会連絡協議会の活動を支援する事業。主に、自主事業のスポーツまつりの開催や各競技団体への支援、育成大会、組織強化講習会等に補助金を交付している。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市スポーツ協会加盟競技団体	加盟競技団体数	団体	34	36	33	34
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 加盟競技団体の競技力の向上や指導者を育成する	育成大会及び組織強化講習会等の数	回	78	130	74	80
イ 加盟競技団体の競技力の向上や指導者を育成する	加盟競技団体の会員数	人	7,109	9,000	6,970	7,100
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	15,405	15,051	20,730	当協会は、33(1団体会会)の競技団体が加盟しており、市民の健康増進、体力・競技力向上及びスポーツ振興を図るため、のべ95回(競技団体主催大会42、育成大会19、講習会13)の各種大会や育成大会等を開催した。		
財源内訳	国庫支出金	0	0			0
	県支出金	0	0			0
	地方債	0	0			0
	その他	0	10,300			10,800
一般財源	15,405	4,751	9,930			

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	① この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	② この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③ 廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④ 成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤ 事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥ 事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き市民のスポーツ活動の機会提供、健康増進及び競技力向上に努める。 また、協会の更なる発展のため、加盟団体や会員数の増加を図るとともに、競技団体主催の育成大会や講習会等の支援を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報				
事務事業名	2457 - 国分運動公園・国分武道館管理運営事業			
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり			
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進	予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	算	款	10 教育費
		科	項	07 保健体育費
		目	目	03 社会体育施設費
		事業期間	令和2年度～令和6年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		霧島市都市公園条例・霧島市営体育施設設 管条例 霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設 マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

国分運動公園及び国分武道館の適切な管理運営を行う。
 【施設の概要】国分体育館、国分運動公園陸上競技場、国分球場、庭球場、多目的広場、多目的屋内運動場、国分武道館、国分弓道場
 【指定管理者】株式会社エルグ・テクノ【指定管理期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	95	95	84	95
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	179,719	250,000	206,436	250,000
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	56,420	59,460	54,985	【指定管理料実績】 56,460千円 【市の活動実績】 修繕5件: 1,452千円 【成果等】 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において84%が「期待した以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して1割程度減少した。 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設の苦情や改善点など適宜見直されている。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	56,420	59,460	54,985

5. 振り返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・霧島市のスポーツ活動の拠点施設として、市民が更に安心・安全に利用できるよう、計画的に修繕を行う。 ・公共施設予約システムを活用し、サービス向上に努める。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持		

1. 基本情報						
事務事業名	2458 - 国分総合プール管理運営事業					
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10 教育費
				科	項	07 保健体育費
				目	目	03 社会体育施設費
				事業期間	令和2年度～令和6年度	
基本事業の 対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市営プールの設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>						
国分総合プールの適切な管理運営を行う。 【施設の概要】屋内プール、屋外プール等 【指定管理者】(株)エルグ・テクノ【指定管理期間】R2年4月～R7年3月						

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	86	95	91	95
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	36,065	65,000	41,286	65,000
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	46,118	44,907	43,108	【指定管理料実績】 44,907千円 【市の活動実績】 修繕5件:3,023千円 【成果等】 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において91%が「期待した以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して同程度であった。 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設の苦情や改善点など適宜見直されている。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	0	0		
	一般財源	46,118	44,907	43,108		

5. 振り返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・水難事故を防止するために、指定管理者に施設管理を徹底してもらおうと共に、定期点検等により危険箇所の早期発見を心がけ、利用者の安全を確保する。 ・公共施設予約システムを活用し、サービス向上に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報					
事務事業名	2459 - 海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業				
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり				
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		01	一般会計	
			算	10	教育費
			科	07	保健体育費
		目	03	社会体育施設費	
		事業期間	令和3年度～令和7年度		
基本事業の 対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	霧島市都市公園条例ほか	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

国分海浜公園・北公園・南公園・児童体育館、春山緑地公園の適切な管理運営を行う。
 【施設の概要】国分海浜公園、北公園、南公園、児童体育館、春山緑地公園
 【指定管理者】(一財)霧島市施設管理公社【指定管理期間】R3年4月～R8年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	87	80	83	80
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	134,550	120,000	139,276	120,000
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	38,939	39,574	38,929	【指定管理料実績】 39,574千円 【市の活動実績】 修繕2件:812千円 【成果等】 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において83%が「期待した以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して1割程度減少した。 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設の苦情や改善点など適宜見直されている。
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	38,939	39,574	

5. 振り返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・指定管理者の蓄積された知識、技術等を活かすため、施設管理者との月例報告会(毎月)を設けるようにすることで、施設の修繕等の適切な優先順位を定めるため、利用ニーズや競技団体の意見を把握する取組を行う。 ・公共施設予約システムを活用し、サービス向上に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報					
事務事業名	2460 - 溝辺上床運動公園管理運営事業				
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり				
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		01	一般会計	
			算	10	教育費
			科	07	保健体育費
		目	03	社会体育施設費	
		事業期間	令和2年度～令和6年度		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	霧島市営体育施設設置管理条例、霧島市上床公園設置管理条例、霧島市溝辺多目的交流施設上床どーむ設置管理条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

溝辺上床運動公園の適切な管理運営を行う。
 【施設の概要】溝辺体育館、溝辺運動場、溝辺庭球場、溝辺グラウンドゴルフ場、溝辺多目的交流施設上床どーむ、溝辺弓道場
 【指定管理者】さきしまPPP株式会社【指定管理期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	100	75	100	75
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数		74,532	100,000	96,244	100,000
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	7,720	8,182	7,308	【指定管理料実績】 8,182千円 【市の活動実績】 修繕3件:509千円 【成果等】 ・指定管理者と密な連絡体制が取られていることで、施設への苦情や改善点が適宜見直されていた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において100%が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と同様の高評価であった。今後も指定管理者との連携強化により、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に取り組むたい。
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	7,720	8,182	7,308

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・指定管理者の蓄積された知識、技術等を活かすため、施設管理者との月例ミーティングを設けることで、施設の修繕等の適切な優先順位を定めるため、利用ニーズや競技団体の意見の把握に取り組んでいく。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報			
事務事業名	2461 - 横川運動公園管理運営事業		
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり		
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予 会計 01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	算 科 目	10 教育費
			07 保健体育費
			03 社会体育施設費
		事業期間	令和2年度～令和6年度
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性和が高まる	霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例・霧島市営プールの設置及び管理に関する条例 霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

横川運動公園の適切な管理運営を行う。
 【所在地】霧島市横川町上ノ3392番地3
 【施設の概要(開館日)】横川温水プール(平成3年)、横川体育館(平成4年)、横川運動場(平成6年)※休止中、横川庭球場(平成6年)、横川ジョギングコース(平成6年)
 【指定管理者】㈱エルグ・テクノ 【指定管理期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	96	90	66	0
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	31,447	55,000	57,476	55,000
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	29,843	27,866	27,866	【指定管理料実績】 27,866千円 【市の活動実績】 修繕費5件:1,093千円 【成果等】 ・指定管理4期目の4年目であり、コロナ禍前の利用者数に戻つつある。 ・「かごしま国体」ハンドボール競技会場として、選手や役員、来場者に快適な施設の提供ができた。 ・施設・設備の経年劣化に伴う設備等の修繕を行った。 ・指定管理者は、施設の維持管理に努め、利用者の要望等に迅速に対応した。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源	29,843	27,866	27,866	

5. 振り返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	利用者が安心かつ安全に利用できるよう維持管理・点検等を行い、必要な整備・修繕に取り組む。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報				
事務事業名	2462 - 牧園みやまの森運動公園管理運営事業			
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり			
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予 会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算 科	10 教育費
			目 目	07 保健体育費
			目 目	03 社会体育施設費
			事業期間	令和2年度～令和6年度
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	霧島市体育施設設置管理条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
牧園みやまの森運動公園の適切な管理運営を行う。 【所在地】霧島市牧園町宿窪田2992番地 【施設(開館日)】牧園アリーナ(平成8年)、牧園みやまの森運動場(平成5年)、牧園ゲートボール場(平成5年) 【開館時間】8:30～22:00 【指定管理者】きりしまPPP株式会社 【指定期間】令和2年度～令和6年度 【主な利用料金】牧園アリーナ(900円/時間)、牧園みやまの森運動場(220円/時間)、牧園ゲートボール場(100円/時間)							
対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)	
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101	
イ			0	0	0	0	
ウ			0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)	
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	89	90	94	90	
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	43,248	55,000	55,271	55,000	
ウ			0	0	0	0	

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果		
事業費(千円)		25,227	26,626	24,818	【指定管理料実績】 26,626千円		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【市の活動実績】 修繕7件:6,164千円 委託4件:1,402千円 備品2件:1,168千円 指定管理者との定期的な打合せ(月1回)年12回		
	県支出金	0	0	0	【成果等】 ・「かごしま国体」剣道競技会場として、選手や来場者の快適な施設の提供ができた。 ・R1～2に大規模改修を行ったが、施設の老朽化に伴う設備の不具合があり、本年も修繕を行い、改善に努めることができた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において9割以上が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と高評価の回答であった。		
	地方債	0	0	0			
	その他	0	0	0			
	一般財源	25,227	26,626	24,818			

5. 振り返り<SEE (check)>		
妥当性	① この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	② この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③ 廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④ 成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤ 事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥ 事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	市民が安全に利用できるよう不具合箇所の点検を行い、必要な整備・改修に取り組む。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報				
事務事業名	2463 - 牧園B&G海洋センター管理運営事業			
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり			
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予 会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	算 科 目	款	10 教育費
			項	07 保健体育費
			目	03 社会体育施設費
		事業期間	令和2年度～令和6年度	
基本事業の 対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	霧島市牧園B&G海洋センターの設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
牧園B&G海洋センターの適切な管理運営を行う。 【所在地】霧島市牧園町高千穂3311番地10 【施設(開館日)】牧園B&G海洋センター体育館(昭和55年)、牧園B&G海洋センタープール(昭和56年) 【開館時間】体育館8:30～22:00、プール9:00～20:00(7～8月のみ開館) 【指定管理者】福地産業株式会社 【指定期間】令和2年度～令和6年度 【主な利用料金】体育館(240円/時間)、プール(240円/回)							
対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)	
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101	
イ			0	0	0	0	
ウ			0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)	
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	100	80	100	80	
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	1,615	10,000	1,614	10,000	
ウ			0	0	0	0	

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果		
事業費(千円)		1,424	1,424	1,424	【指定管理料実績】 1,424千円		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【市の活動実績】 ・水難訓練1回 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回		
	県支出金	0	0	0	【成果】 ・夏期のみ開館で、利用者数は昨年度と同等であった。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において100%が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と同程度で推移した。		
	地方債	0	0	0			
	その他	0	0	0			
	一般財源	1,424	1,424	1,424			

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	牧園B&G海洋センターは、昭和55年完成後、築44年で老朽化が激しく、利用者の安全な利用の確保が年々厳しくなる状況にある。修繕には多額の予算が必要であり、利用者も減少傾向にある。体育館は令和3年4月より現在休館中。夏季のみ開設しているプールについては、大規模な故障・修繕が発生した場合には、休館もありうる。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報				
事務事業名	2464 - 単人運動施設管理運営事業			
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり			
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予 会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算 款	10 教育費
			科 項	07 保健体育費
			目 目	03 社会体育施設費
			事業期間	令和2年度～令和6年度
基本事業の 対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

単人運動施設の適切な管理運営を行う。
 【施設の概要】単人運動場、単人体育館、単人武道場、単人弓道場
 【指定管理者】NPO法人単人錦江スポーツクラブ【指定管理期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	94	94	93	93
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	102,723	108,047	107,461	108,047
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	15,221	15,747	15,064	【指定管理料実績】 15,747千円 【市の活動実績】 修繕2件:477千円 【成果等】 ・単人体育館屋根防水ほか改修工事(令和4年度繰越)に伴い、指定管理者・工事業者等と連携し、事故等無く安全に施設運営を行うことができた。 ・利用者の要望等を聞きながら、市・指定管理者双方で維持管理、修繕等に迅速に対応した。また、公共施設予約システムの一部導入開始することができた。 ・利用者アンケートより、「施設の総合的な印象」が「期待した以上によかった」、「期待通りだった」、「まあまあだった」との回答が合わせて9割以上の利用者より概ね適正な評価を得ることができた。今後も指定管理者との連携強化により、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に取り組むたい。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源	15,221	15,747	15,064	

5. 振り返り<SEE (check) >

妥当性	① この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	② この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③ 廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④ 成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤ 事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥ 事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	月例報告、その他指定管理者との綿密な連携を図り、施設の適切な維持管理、速やかな安全管理に取り組む。公共施設予約システムの活用に向け、具体的な進捗管理を図る。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報			
事務事業名	2465 - 隼人松永運動施設管理運営事業		
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり		
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	予	会計
		算	01 一般会計
		科	10 教育費
		目	07 保健体育費
		目	03 社会体育施設費
		事業期間	令和2年度～令和6年度
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	霧島市営プール設置管理に関する条例等 霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

隼人松永運動施設の適切な管理運営を行う。
 【施設の概要】隼人庭球場、隼人健康温水プール、隼人温水プール
 【指定管理者】NPO法人隼人錦江スポーツクラブ【指定管理期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	93	93	84	84
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	30,742	30,742	32,877	30,790
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	24,845	24,638	24,638	【指定管理料実績】 24,638千円 【市の活動実績】 修繕2件:1,020千円 【成果等】 ・プールという特殊な施設であることから、指定管理者による安全管理体制を維持し、事故なく施設運営を行うことができた。 ・利用者アンケートより、「スタッフの対応」について9割弱が「満足・やや満足」と9割弱が高評価であり、「施設の総合的な印象」は9割強が高評価であった。今後も指定管理者との連携強化により、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に取り組むたい。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	24,845	24,638	24,638

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	月例報告、その他指定管理者との綿密な連携を図り、施設の適切な維持管理、速やかな安全管理に取り組む。公共施設予約システムの活用に向け、具体的な進捗管理を図る。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報			
事務事業名	2466 - 福山地区運動施設管理運営事業		
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	スポーツ・文化振興課
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり		
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	予	会計
		算	01 一般会計
		科	10 教育費
		目	07 保健体育費
		目	03 社会体育施設費
		事業期間	令和2年度～令和6年度
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる	霧島市都市公園条例・霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例・霧島市福山プールの設置及び管理に関する 霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

福山地区運動施設の適切な管理運営を行う。
 【施設の概要】まきばドーム、まきのはら運動公園多目的広場、福山多目的交流施設、福山パークゴルフ場、牧之原運動場、福山体育館、福山プール、管理棟
 【指定管理者】さきしまPPP(株)指定管理期間)R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	74	80	88	90
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	78,993	80,000	81,382	80,000
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	24,782	26,164	24,535	【指定管理料実績】 26,164千円 【市の活動実績】 修繕1件:434千円 【成果等】 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設への苦情や改善点など適宜見直されていた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において88%が「期待した以上によかった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して1割程度増加した。今後も指定管理者との連携強化により、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に取り組みたい。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	24,782	26,164	24,535

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・霧島市のスポーツ活動の拠点施設として、市民が更に安心・安全に利用できるよう、計画的に修繕を行う。 ・公共施設予約システムの導入を推進し、サービス向上に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報						
事務事業名	2467 - 体育施設維持管理事業(指定管理者以外)					
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10 教育費
				科	項	07 保健体育費
				目	目	03 社会体育施設費
				事業期間	平成17年度～	
基本事業の 対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

スポーツ・文化振興課及び各総合支所地域振興課が所管する施設のうち、指定管理者制度を導入していない市の直営施設の管理運営と、市が行わなければならない10万円以上の修繕を行う。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を開館する	閉館した施設数	件	0	0	0	0
イ 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上に良かった」期待通りだった	%	88	90	90	90
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	14,009	21,508	13,243	・47件の修繕を実施し、利用者の安全、安心な利用環境を提供でき、施設の更新が図られた。 ・13件の備品購入を実施し、大会等で利用する備品の充実を図り、老朽化した備品の改善を行ったことで、スムーズな大会運営が遂行された。 ・直営施設については、地域活動での利用が多く、利用状況に即した事務手続きを運用したことで、地域住民の利便性を図ることができた。	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	180	
	一般財源	14,009	21,508	13,063	

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	施設の老朽化、今後の過重な更新・改修コストの負担、環境要因(人口・利用者ニーズ等)の変化及び財政健全化などの課題に対処するため、「霧島市社会体育施設長寿命化計画」に沿った施設更新に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	